

釜石市の地域DMO（観光まちづくり法人）である、㈱かまいしDMCが、全国各地の皆さまに視察・研修にお越しいただけている理由として、主に以下の2つがあると考えています。

- ①伝統的な観光地ではない釜石で、ゼロから観光地経営を実践し、補助金に頼らない自走型のDMOを実現していること
- ②東日本大震災の津波被害から復興し、サステナブル・ツーリズムの分野で国内外から高く評価いただいていること

マーケット規模が小さく、観光地としての基盤もない、しかも津波で荒廃した地方都市において、ゼロから観光地経営を行い、復興を実現していくには、多くの困難が伴いました。

かまいしDMCが、それらの逆境をいかにして乗り越え、「自らが稼ぎながら、地域に貢献する」という真の意味での「持続可能な観光地経営」をどのように実現しているか、数々の実践例とともに学んでいただけます。

観光業を手掛けるDMOや自治体の皆さまはもちろん、地方ビジネスやSDGsの実践について、ヒントを得たいと思われる企業の方々のご参加もお待ちしております。

① 釜石観光資源ガイド(60分)

観光商業拠点「魚河岸テラス」、震災伝承施設「いのちをつなぐ未来館」、オートキャンプ場「根浜シーサイド」、2019ラグビーW杯日本開催会場「釜石鶴住居復興スタジアム」など、釜石の観光拠点をご案内し、釜石の地域としての実態を掴んでいただきます。



③ サステナブル・ツーリズム実践ワーク (120分:※オプション)

実践ワークとして、自分たちのまちではどのように施策を進めていくべきか、グループワーク及びディスカッションを実施します。弊社代表河東との議論を通して、皆さまの観光まちづくりへの知見を深めていただくことが可能です。



② 釜石市及びかまいしDMC取り組み紹介 (90分)

釜石市では、いかにしてゼロからの観光まちづくりを進めてきたのか。市としてのサステナブル・ツーリズムにおける国際表彰や、DMOとしての2度の観光庁長官表彰など、国内外から高く評価いただくまでになった道のりを数々の具体例とともにご紹介します。



④ 漁船クルーズ&マイクロプラスチック (150分:※オプション)

サステナブル・ツーリズムの国際認証機関からも評価された、サステナブル・ツーリズム、SDGsを肌で感じられる漁船クルーズと海洋マイクロプラスチックの分析ツアーに皆さまをお連れします。



3名~24名 ※人数が24名以上の場合には、内容を調整して実施可能ですので、ご相談ください。



2時間~2日 ※実施時間をご要望により調整いたしますので、ご相談ください。



歩きやすい靴、動きやすい服装にて、お越しください。また、冬季は防寒対策をお願いいたします。



- 地方の特性を考慮した地域マネジメント
- 地域貢献と利益創出の両立・バランス
- マーケット規模に制約のある地方でのビジネス
- SDGsに関する具体的な実践事例

料金・日程のアレンジ、実績の詳細情報等、お気軽にお問い合わせください!

お問い合わせ: うのすまい・トモス事務局 いのちをつなぐ未来館 ワークेशन担当: 菊池

0193-27-5666

tomosu@dmo-kamaishi.com

<https://www.workcation.visitkamaishi.jp/>

